

# 消防だより

令和5年(2023年)  
11月末現在の出動件数

有田川町消防本部 ☎52・5950  
吉備金屋消防署 ☎52・5950  
清水消防署 ☎25・1243

火災 : 13件  
救急 : 1263件  
救助 : 17件

令和5年度全国統一防火標語 「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

## 火災から命を守る

### 住宅用火災警報器

建物火災による死因の約半数は「逃げ遅れ」です。その中でも、就寝中に火災が発生し、気付かずに逃げ遅れ、犠牲になる方が多数となっています。町内で住宅用火災警報器を設置していたことにより大切な命、財産を守ることができた事例を紹介します。

・事例①／就寝中に線香の火が近くの可燃物に燃え広がり住宅用火災警報器が鳴動し、警報音に気付いた住人が、燃え広がる前に自分で消火することができた。

・事例②／鍋に火をかけたまま寝てしまい、住宅用火災警報器が鳴動したが家主は気付かず。しかし、警報音に気付いた近隣住民が消防に通報し、火災を未然に防ぐことができた。

皆さまも今一度、住宅用火災警報器を適切に設置、維持管理できているかを確認してください。

## 古いガスコンロは要注意

有田川町内において、ガスコンロで調理中はその場を離れ、過熱しすぎて発生した火災が続いています。Siセンサーコンロは、うっかり過熱しすぎた際にセンサーが温度を感じ、ガスを安全に止め、事故リスクを下げます。

古いコンロはセンサーが付いていない場合が多いので、全口にセンサーが付き、安全機能の充実したSiセンサーコンロの使用をおすすめします。次の二次元コードから事故防止ポイントについて動画サイトにアクセスできます。



## 文化財防火デー

昭和24年(1949年)1月26日に奈良県斑鳩町の法隆寺金堂から出火し、国宝の十二面壁画の大半が焼損したことから、1月26日を「文化財防火デー」と定め、毎年全国的に文化財防火運動を展開し、文化財愛護に関する意識の高揚を図っています。

文化財は、歴史・文化を正しく理解する上で欠かすことができない国民共有の貴重な財産です。文化財の周囲では、たき火、喫煙はしないように、また周辺には燃えやすい物を置いたり、ごみなどを捨てたりせず、地域の歴史と財産を守っていきましょう。

## 消防署・消防団合同訓練

1月28日(日)に消防署・消防団合同訓練を実施します。

- 歓喜寺(歓喜寺159番地)  
吉備金屋消防署、金屋支団第6分団
- 観音寺(東大谷522番地)  
清水消防署、清水支団第1分団

## 病院の案内

「救急車を利用するほどではないけど、受診できる病院がわからない」という方に、受診可能な医療機関を案内しています。

- 和歌山医療情報ネット  
スマートフォンやパソコンなどで「わかやま医療情報ネット」と検索する。
- 救急医療情報センター ☎073-426-1199 (24時間対応)
- こども救急相談ダイヤル(平日19時～翌朝9時、土日祝9時～翌朝9時)  
☎#8000(プッシュ回線・携帯電話) ☎073-431-8000(ダイヤル回線・IP電話)

